

第13回 ITER 職員募集説明会（東海）でのQ&A

1. 日時・場所

平成20年10月23日（木）18:30～19:45
東海テクノ交流館リコッティ

2. 出席者 2名

3. 説明内容

- ・ ITER 計画の概況
- ・ ITER 機構職員公募の状況
杉本 誠 ITER 協力調整グループリーダー
- ・ ITER 機構職員公募の面接試験について
安東俊郎 ITER 協力調整グループサブリーダー

4. 説明会でのQ&A

Q1: 現在、事務職の募集がないがどうしてか？ 今後募集はあるか？

A1: 9月末締め切りの募集には事務職もかなりあった。現在は募集していないが、今後も事務職の募集は行われる。

Q2: 60歳の年齢制限はあるか？

A2: ITER機構の職員規則では、定年はない。ただし、60歳以上では契約年数が5年よりも短く設定されるようである。

Q3: ITER機構では健康保険はどうなっているのか？

A3: ITER機構には健康保険制度、年金制度、生命保険制度があり、それぞれ給与からある比率で本人負担料が差し引かれる。

Q4: エンジニアの募集に関しては、経験や実績などがかなり限定されているのではないか？

A4: 専門職員 (Professional Staff) には専門性が求められるため、それに必要な経験年数や学位、実績の条件が具体的に規定されている。場合によっては適切な人材が見つからず、再募集されることもある。

Q5: マルセイユあたりは治安がよくないのではないか？

A5: マルセイユはやや悪いらしいが、内陸のほうに入ったカダラッシュ近辺では問題ないと聞いている。

以上